



たくさんの仲間とたくさんの笑顔をセカンドハーベスト名古屋

SECOND HARVEST NAGOYA PRESS

2014.2.1

NO.4

SECOND
HARVEST
NAGOYA
NPO法人 セカンドハーベスト名古屋

発行元 NPO法人セカンドハーベスト名古屋

〒461-0018 名古屋市東区主税町3丁目33-マリア館1F

TEL052-932-2828 FAX052-982-6183

E-mail:info@2h-nagoya.org URL:<http://www.2h-nagoya.org/>

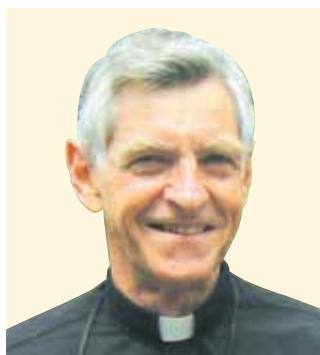
編集／印刷 橋本写植



フードバンクをもっと身近に
セカンドハーベスト名古屋



セカンドハーベスト名古屋理事長挨拶



セカンドハーベスト名古屋(以下、2HN)のスタッフを代表して、フードバンク活動に暖かい心をもって今年一年間お手伝いいただきました事に、心からお礼申し上げます。皆様方の支え

を失くして仕事を続けることはできませんが、おかげ様で一層活動の幅を広げることができました。今年はより多くの会社が食品を提供して下さいましたので、以前よりもずっと多くの人達に食品を配ることができました。私達は日本人と外国人を区別せず、本当に食べ物を必要としている人達を援けてきました。そして、多くの外国人が失業と高い生活費に苦しんでいる事を知り、これらの人達へより多くの注意を払ってきました。

私達は2009年1月に活動を開始したのですが、最初はほんの小さなグループで経験もお金もありませんでした。いくつかの食品会社が我々の存在を知っているに過ぎず、食品提供の大半は東京のセカンドハーベスト・ジャパンに活動の助言と共に依存していました。そして、一歩ずつ成長しました。多くの食品会社が我々の活動を知って提供を始めてください、そして多くの市民の方達が我々を知って、寄附をしてくださるようになりました。さらに、多くのボランティアの方が時間と情熱をささげて下さるようになって

います。このような積み重ねがあってこそ、中部地方の多くの施設と人々を支援できるようになったのです。私達が何年か前にまいた小さい種が、多くの人達に食べ物とやすらぎを提供する頑丈な木に成長しています。

おそらく、多くの方は私達が新しい場所に事務所を移転しようとしている事をご存じだと思います。長らく使ってきた主税町教会内の事務所と隣接する部屋は、カトリック教会名古屋教区からお借りしていました。この事務所の建物を取り壊すのは、引退された司祭達の住まいを新しく建てるためです。広い庭と美しい教会に隣接したこの事務所にはあるやすらぎを感じる事ができたのですが、2014年4月中旬までに明けわたなければなりません。しかし、教区が引退された司祭のための施設を必要としている事を理解しなければなりません。それどころか、これまで無料で使わせてくださった教区に深く感謝しなければなりません。残された時間は多くありませんが、必ず新しい良い場所を見つけて活動を継続できるようになると信じています。

あらためて、食べ物を必要とする人達を援けてくれた皆様に感謝するとともに、その努力を続けてくださるようにお願いいたします。神様の恵みが私達のうえにありますように。

2014年2月 NPO法人セカンドハーベスト名古屋

理事長 ジョン・シーランド

CONTENS

- 理事長挨拶…………… 1 p 特集!!「MIR教会」…………… 3p
2013年度活動実績と取扱量… 2 p 拠点紹介フードバンクプロジェクト@ちた… 4p

2013年度活動実績と取扱量

■取扱量

2013年度は71団体・企業から寄付いただいた食品523トンを必要とする方々へ配布しました。小売価格に換算すると約3.2億円に相当します。

2HNでは地元で発生したまだ食べられるのに捨てられてしまう食品を地元の人の手により、地元の必要とする人へ届ける「フードバンクの地産地消」と、必要とする人へ必要とする食品を届ける「食のマッチング」を目指しています。2013年度は主に東海圏以外から運ばれてくる食品よりも、地元の企業・団体・個人の方から前年度より多く提供いただきました。さらに必要とされている主食・主菜(米、パン、青果物、冷蔵・惣菜、冷凍食品)も前年度より多く提供いただき、取扱食品のバランスが格段に良くなりました。

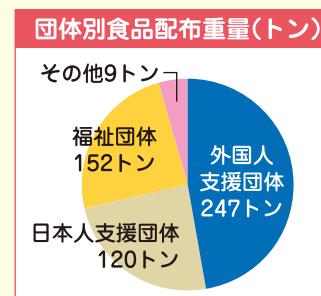


	食品の地元取扱量(トン)									その他(トン)	合計(トン)
	米	パン	青果物	冷蔵・惣菜	冷凍食品	常温食品	飲料	備蓄食品	小計		
2012年	1.3	0	94.5	2.6	3.5	118.2	50.9	18.7	289.7	341.4	631.1
2013年	8.5	4.0	104.5	16.8	11.0	63.3	72.4	6.8	287.3	235.8	523.1

■配布先

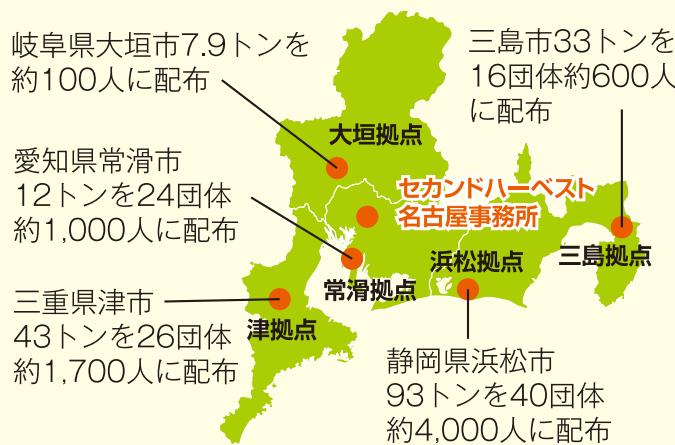
2013年度は主に東海4県(愛知・岐阜・三重・静岡)にある274団体を通じて、約20,000人へ食品を配布しました。特に生活に困っている外国人の方々へは138の団体を通じて配布量の約半分をお届けしました。

	2012年団体数	2013年団体数
外国人支援団体	29	138
日本人支援団体	27	30
福祉団体	96	104
その他	4	2
合 計	156	274



■拠点

2013年度は新たに愛知県常滑市に拠点を開設しました。名古屋市東区にある事務所の他に、岐阜県大垣市、三重県津市、静岡県浜松市、三島市に拠点を設けて、現地NPOやボランティア団体の協力のもと企業・個人の方から直接食品を届けていただき配布しています。



セカンドハーベスト名古屋とは?

食べられるにも関わらず捨てられる食品や個人から寄付いただく食品を、路上生活者を支援している団体、外国人支援団体、母子生活支援施設、児童養護施設を通じて必要とする人々に届けるフードバンク活動を行っています。

特集!!「MIR 教会」

MIR教会 名古屋市港区九番町3-3-1

「MIR教会(以下MIR)」はブラジル人の牧師さん一家が中心になって、名古屋市とその周辺に住むブラジル人とその家族の心と生活を支える活動を行っています。そのMIRが毎週土曜日に名古屋市港区九番町にある教会で日本人の生活困窮者を対象とした炊き出しと就職支援を行っています。先日取材してきましたのでその模様を報告させていただきます。

<炊き出し>

土曜日のお昼前に教会に行くと既にたくさんの利用者の方が教会内の椅子に座っていました。あとで聞いたところこの日は約90の方が多いいらしたそうです。炊き出しの前にまず現代風にアレンジされた賛美歌を全員で歌い(生バンドの伴奏付き!)、その後15分位牧師さんのお話があります。その後が炊き出しです。利用者の方は一列に並びおかずが盛られたお皿を受け取っていきます。

この日のメニューはご飯、コロッケ、金時豆、あえもの、生野菜のサラダ。セカンドハーベストが提供させていただいた食品が多く使われていました。教会のスタッフの方が前日から二日がかりで準備されたそうです。たくさんの方がおかわりしていました。私もあとで同じものをいただきましたが大変美味しかったです。帰りにはお土産もたくさんありました。缶詰、カップラーメン、コーヒー、野菜、お惣菜など。これらも



2HNが提供させていただいた食品でした。スタッフの方によると利用者のなかには栄など名古屋の中心部から1時間以上かけて歩いて来る方もいるそうです。名古屋周辺ではいろんな団体が炊き出しを行っています。屋外でおにぎりとお茶を配るだけの炊き出しのあるなか、暖かい食事を屋内でテーブルについて食べられるのはホームレスの方の大きな支えになっていると感じました。

<就職支援>

MIRでは就職支援活動も行っています。活動のメインはブラジル人の就職支援ですが、日本人ホームレスの就職支援も行っていて、今まで多くのホームレスを自立に導いています。炊き出しのあと教会の二階にある事務所を見学させていただきました。事務所の隅のテーブルにパチンコ台が1台置かれていました。聞くと廃棄されたパチンコ台を分解する会社へ就職のため、ここパチンコを分解する作業の実習を行っているそうです。この他にアパート探し、履歴書の書き方や面接の練習、適当な服装、携帯電話の貸与、面接のある会社まで送迎などのサポートも行っていると伺いました。

<取材を終えて>

日本に在住するブラジル人の心と生活を支えている団体が日本人のホームレスや生活困窮者に炊き出し、就職支援をしているのは大変頭が下がる思いをしました。私たち2HNは誰もが食べるのに困らない社会創りに取り組んでいますが、MIRのように社会の貧困、格差の問題に取り組む団体などと協力することにより様々な社会問題解決に貢献できると感じました。(取材/山下)



拠点紹介 フードバンクプロジェクト@ちた

2013年に常滑市内にオープンした大型商業施設からフードバンク事業への協力を得られることになり、同年9月から2HNは常滑市社会福祉協議会と知多市のNPO法人地域福祉サポートちたと連携して取組みを開始しました。事業開始後3ヶ月で知多半島を中心に27団体が登録し、取扱量は約12トンと順調に運営しています。大型商業施設から提供されるパンやバナナなどは、毎週月・火・木・金曜日(祝日、年末年始は除く)に、同協議会が運営している「地域活動支援センターほっと」の職員と利用者が引き取りに行き、引き取った品に2HNや他の企業・団体等から提供された食品を加えて、その日に受け取りに来る団体別に仕分けします。

各日毎に取り扱った食品の内容と量を2HNの様式に合わせてコンピュータで管理しています。この入力作業は、やはり同協議会の事業である「日中一時支援事業」の利用者により行われています。



現在課題として①食品の保管・仕分け等を行うスペースが十分なく管理が難しいこと②配布先団体の増加に伴い、その活動内容や対象者数等を考慮した仕分が難しいことなどがありますが、これは当初予想した以上の食品を寄付いただいたことであります。反面うれしい悲鳴ともいえます。現在、地元のJAに働きかけ、産直市場で売れ残った野菜の有効利用としてフードバンクに提供していただく方向で調整が進んでいます。また老人クラブからは米の提供の申し出もあることから、質量ともに安定した提供が見込まれます。



社会福祉協議会によるフードバンク事業は画期的な取組みですが、それに既存の障がい者支援事業を上手くリンクさせることで職員の負担が増えてもモチベーションは上がり事業として定着しています。今後は地元との連携を深めて地域全体に支援される取組みにしていきます。(水野/山内)

ソーシャルメディアでの広報



2HNのフェイスブックページ、ブログにて普段の活動の様子を写真と一緒にご紹介しています。是非ご覧ください
フェイスブックページ(<https://www.facebook.com/2hnagoya>)
ブログ(<http://2h-nagoya.blogspot.jp/>)

認定NPO法人へのご協力とご支援のお願い

認定NPO法人は、NPO法人の中でも運営組織及び事業活動が適正で、公益を増進し、一定の基準をみたして所轄庁の認定を受けたNPO法人のことをいいます。認定NPO法人になるとその法人に寄附した個人・法人が税法上優遇されるメリットがあります。

当団体は認定NPO法人を目指しています。条件として2年間、毎年少なくとも100名の方から3,000円以上の寄附を集めなければなりません。ご支援とご協力よろしくお願い致します。

銀行振込

口座：三菱東京 UFJ 銀行栄町支店 口座番号：普通 0015287
口座名義：特定非営利活動法人セカンドハーベスト名古屋

ゆうちょ銀行からの振込

記号番号：12140-38057751

支店名：二一八支店（ニイチハチ） 種類：普通 口座番号：3805775
口座名義：特定非営利活動法人セカンドハーベスト名古屋